

# 愛知県ハンガリー友好協会会報

2015年新春号

## Boldog Új Évet Kívánok!

明けまして おめでとう ございます

お健やかに佳き初春をお迎えのことと存じます。  
昨年は、「ハンガリー刺繍サークル作品展」「ハンガリーフェスティバル in 愛知」「総会」「ハンガリー展」「クリスマス会」「ハンガリー語入門講座」「ハンガリー刺繍サークル」と沢山の事業を行いました。どの事業も大成功いたしましたこと、皆様のご支援のお蔭と感謝申し上げます。今年もハンガリーの文化をいっぱい楽しんでいただけるような事業を企画したいと思っています。是非皆様ご参加くださいますよう、よろしく願いいたします。

### 《 ハンガリーのスイーツ 》

遠藤綾女（大阪大学外国語学部在籍）

ハンガリーには美味しい誘惑がたくさんあります。日本人には馴染みやすいものが多い方だと思いますが、見慣れない料理や新鮮な味にととてもわくわくします。その中でも今回は、ハンガリースイーツについてご紹介したいと思います。

まずは、ハンガリーのケーキについて。ハンガリーの方は甘党が多いのでしょうか、ケーキは全体的に日本より甘めで、立ち食いケーキ屋で朝からケーキを二つ食べるサラリーマンを何度も見かけました。そして、どのケーキ屋さんに行っても必ず置いてあるケーキがいくつかあります。ジェルボー、ドボシュトルタ、エステルハージットルタ...また、ハンガリーで



は毎年8月20日の祝日に、「ハンガリーケーキ (Ország torta)」が決まります。これは、ハンガリーの誕生日を祝うケーキで、ケーキ職人たちがオリジナルの創作ケーキを作り、その中からひとつ選ばれたものが、この日から一年間「ハンガリーケーキ」として国内のケーキ屋に並ぶのです。私は必ず味見をするほど、斬新な味をいつも楽しみにしていました。

ここで、私のおすすめケーキ、王宮の丘にある「ルスヴルム」という老舗カフェの「クリームシュ」をご紹介します。クリームシュとは、薄いパイ生地のようなレーテシュというもので、カスタードホイップクリームをサンドしたもので、たいていの

ケーキ屋さんで見かけます。その中でも、甘すぎない上品でなめらかなクリーム、ルスヴ  
ルムのものが私の中でダントツです。



クリームのボリュームはたっぷりなのに、いくらでも食べられ  
そう。小さく可愛いお店の雰囲気もとても落ち着きます。  
これはぜひ食べていただきたいです！

次に、トゥーロールディについて。これは、甘いカッテージ  
チーズをチョコでコーティングした小さな棒状のもの。赤と白  
の水玉模様のパッケージの「pöttyös」というメーカーのもの  
がオリジナルで、ハンガリー人は老若男女問わず大好きです。

日本人には賛否両論のようで、ハンガリーへ訪ねてくれた友人  
に食べてもらおうと、半数は非常に気に入り、半数はチーズの  
酸味とチョコとの相性が少し苦手だったという結果でした。私はこのトゥーロールディが  
とても好きで、なんとか日本へ持ち帰ってみたい、自分で作ってみたいもしました。棒状に  
するのは少し難しいのですが、カッテージチーズと砂糖を混ぜたものに、溶かしたチョコを  
かけてスプーンで食べると味はまさにそのもの！日本でもあの味を再現できそうですね。

最後に、クルトゥーシュカラーチ。これは  
たぶん、ハンガリースイーツで私が一番好き  
なものです。パン生地を木の棒に巻き付け、  
グリルのように焼く。そこへお砂糖やシナモ  
ン、ココナツなど好きなものをまぶします。  
寒くなってくると街には出店のような小屋  
が出てきて、甘い香りで誘ってきます。焼き  
立てがたまらない！ボリュームはありますが  
、生地がぐるぐると巻かれていますので、  
どんどんほおぼっていくとあっという間に  
完食してしまうほど。これはきっと日本人も  
気に入るものだと思います。



ハンガリーのスイーツ3つご紹介させていただきましたが、気になるものはございましたか？ハンガリーには、まだまだ他にも美味しいスイーツがありますよ。

## 《ハンガリー料理でクリスマス会》 2014年12月14日(日)9:00～

(名古屋国際センター3F 第1研修室)

“ハンガリーママ伝授の家庭料理”と題して遠藤綾女さんの指導で本格的なハンガリー  
のお料理を作りました。綾女さんは2012年9月～2013年6月バラシ語学学校、2013年  
9月～12月パンノン大学経済学観光学科に留学、現在大阪大学外国語学部外国語学科ハン  
ガリー語専攻在籍、今春卒業予定です。お料理が大好きでハンガリー留学中にハンガリー人  
から沢山の料理を教えていただいたそうです。

今回のメニューはタルゴンチキンスープとパラチンタです。タルゴンチキンスープには鶏胸肉、人参、白にんじん、玉ねぎ、グリーンピースなどが入り、生クリームもたっぷり、とても具たくさんでまろやかなお味に仕上がりました。日本人の指導だったので日本人向きのお味になったのでしょうか？皆さんおかわりもしました。パラチンタは、大人も子供も、また男性も、みんなが作ることに挑戦し、何枚も焼きました。中にいれるものは、リンゴジャム、ブルーベリージャム、ココアパウダー、シナモンシュガー、カッテージチーズ、チーズ、あんこが用意され、どの組み合わせお好みでしょうか？・・・幾通りも作ってたくさん食べました。ピック社からの美味しいマンガリツァサラミ、パンは理事、中村さんのステファンペ製、ワインはスズキから購入した白・赤ワイン、また皆さんからは、パーリンカ、シュトーレン、チョコレートなどのお菓子いろいろと差し入れがありました。みんなで手作りのアットホームなクリスマス会を楽しみました。



みんなで作りました



沢山の白にんじん



差し入れいっぱい



左から2人目が指導の遠藤綾女さん



パラチンタの中、何にしようかな？



参加者は日本人 25 人、ハンガリー人 7 人(子供を含む)。ハンガリー刺繍サークル、ハンガリー語講座のメンバー、また、兵庫県からのハンガリー人家族など、はじめての方も多かったと思いますがとても和やかな雰囲気でした。アレッタちゃんとリンダちゃんは白板に素敵な絵を描いてくれました。どちらが上手でしょう？とアレッタちゃんが投票用紙を配り、一票差で小さいリンダちゃんが上手でした。とても微笑ましい投票でした。

## 《 ハンガリーのジプシー音楽と民俗舞踊の出会い 》

大塚 奈美 (トランシルヴァニア日本民俗文化センター)



ハンガリーやトランシルヴァニアの民俗文化を通じた文化交流を主に行っているトランシルヴァニア日本民俗文化センターは、2014年11月15日(土)に愛知県瀬戸市のパルティセと5階アリーナにて、「ハンガリーのジプシー音楽と民俗舞踊の出会い」と題した催

しを公益財団法人せとしん地域振興協力基金の助成を得て行いました。

今回の催しは、日本人でありながらジプシーヴァイオリニストとしてハンガリーで認められ、2014年夏にはアメリカの上演芸術コンクール WCOPA (World Championship of

Performing Arts) の5部門で金メダルを獲得した古館由佳子氏を中心とするジプシートリオの演奏と、伝統的民俗文化の豊かさで知られるトランシルヴァニア・カロタセグ地方で生まれ



育った民俗舞踊指導者ラーザール・アティッラ氏を迎えての本格的な音楽と舞踊を中心としたものです。はじめに、スライドをお見せしながら、ハンガリーについて簡単にご紹介し、その後に生演奏と踊りを上演しました。農村の伝統的な文脈での民俗舞踊は、地元のジプシー音楽家や農民音楽家の演奏で踊るのが通例で、今回のように農村の舞踊家と都市のジプシー楽団が共演するのは異例のことではないかと思えます。実験的な試みでもあった「ハンガリーのジプシー音楽と民俗舞踊の出会い」ですが、上演後は、簡単な舞踊体験と出演者との交流の時間を取り、一方通行ではなく観客の皆様も主体的に参加できる催しを目指しました。地元瀬戸や県内から約120名の方にご参加いただき、ハンガリーのことは何も知らなかったという方から旅行で行って大好きになったという方までいろいろな方と一緒にハンガリーの文化を楽しめたひとときとなりました。参加者の方からの感想としては、「楽しく、ハンガリーの音楽に興味の持てるものでした。演奏もすばらしく、踊って楽しみ交わることを大切にすることの大切さを感じました。」「はじめて参加いたしましたが、大変良かったです。ハンガリーに行ってみたいと思いました。」などの声をいただきました。ジプシー音楽、民俗舞踊ともに言葉を聞いたことがあっても日本で実際に触れる機会はそれほど多くはありませんが、今回の催しでハンガリーのジプシー音楽や民俗舞踊に実際に触れ、ハンガリーに興味を持つきっかけのひとつとなったのではないかと思います。

11月29日(土)には、関連イベントとして、トランシルヴァニアの祝日に欠かせないロールキャベツ (töltött káposzta) と焼菓子を作る会を行い、少人数で和気あいあいとお話をしながら料理をして味わいました。



(11月15日当日プログラム)

1. ご挨拶
2. ハンガリー紹介
3. セーク村の音楽と踊り (ラッシュュー、チャールダーシュ)
4. ハンガリアン舞曲第五番
5. 草笛ホラ
6. ピアノソロ
7. ハンガリー民謡「チターリの山に雪が降った」

8. モンティ・チャールダーシュ
9. カロタセグ地方の音楽と踊り（レゲーニエシュ、チャールダーシュ、サポラ）
10. ひばり
11. 舞踊体験
12. 出演者との交流

※2月11日（水・祝）には、長久手市文化の家で開催される、長久手市国際交流協会主催の「国際交流フェスタ in ながくて 2015～ミニ万博～多文化共生で世界はひとつ！」にハンガリー舞踊サークル「土香」の皆様と一緒に参加します。ステージ出演およびブース出展をしますので、ぜひご来場ください。

### 市民向け講演会

## ● ハンガリーの政治と文化 山本明代（名古屋市立大学大学院教授）

現在、城西大学で客員教授を務められているお二人のハンガリー人研究者にブダペシュトのユダヤ人の歴史と文化、ハンガリーの国際関係の現状について講演いただきます。お気軽にご参加ください。講演はハンガリー語ですが、日本語の通訳が付きます。

日時：2015年2月4日（水）13:00-15:45

場所：名古屋市立大学滝子キャンパス1号館5階515号室

参加費：無料 申し込み：不要

アクセス <http://www.nagoya-cu.ac.jp/1014.htm>

- |             |                                    |
|-------------|------------------------------------|
| 13:00-14:00 | プレプク・アニコー氏<br>「ユダヤ人都市ブダペシュトの過去と現在」 |
| 14:00-14:15 | 質疑応答                               |
| 14:15-14:30 | 休憩                                 |
| 14:30-15:30 | シュミット・アンドレア氏<br>「ヨーロッパ統合のなかのハンガリー」 |
| 15:30-15:45 | 質疑応答                               |



主催：名古屋市立大学大学院人間文化研究科ペーチ・バルカン研究会 山本(052-872-5879)

## ● 森典子&ファルヴァイ・シャーンドルリサイタル 2015 （後援事業）



日時：2015年3月9日（月）19:00開演 18:30開場

場所：ザ・コンサートホール（名古屋伏見電気文化会館）

演奏：森典子（ヴァイオリン） ファルヴァイ・シャーンドル（ピアノ）

曲目：モーツァルト/ヴァイオリンソナタハ長調 kv. 296

ベートヴェン/ヴァイオリンソナタNo.10 ト長調Op.96

ベートヴェン/ヴァイオリンソナタNo.7 ハ短調Op.30-2

入場料：全席自由・3000円（未就学児不可）

（チケット申込み [ambt@hotmail.co.jp](mailto:ambt@hotmail.co.jp) 協会事務局まで）